

## 今回の事例の受け止めと県民の皆様へのメッセージ

- この事例の受け止めでございますが、先ほど申しましたように、1例目の患者の方との接触が2月14日ということでございます。その第1例の方が大阪に旅行する前日に接触をされているということでございますので、といたしますと、第1例の方が大阪に行く前に感染が起こっていた可能性があるということでございます。
- その意味で、より早い時点で県内にこのウイルスが入り込んでいた可能性が高いということを示唆をしております、この点、私といたしますは、非常にこの状況、厳しいものと受け止めております。
- その意味で、対策の強化を図っていかないといけないという認識でございます、本日からその意味で、いわゆる濃厚接触者の方々につきましては、従来ですと発症された方、症状がある方についてPCR検査をお願いするという対応をしておりますけれども、今後は発症がなくても、症状がない方でも、御本人の意向は確認しながらになりますけれども、PCRの検査をしっかり行っていくということにいたします。
- また明日から、これは厚生労働省の方とも相談をしまして、厚生労働省から、この新型コロナウイルス対策の専門家の方2名、お医者さんでございますね、いわゆるクラスター対策班といわれる方々でございますが、医師2名を高知県にお迎えをしまして、今後の感染拡大防止対策について、アドバイスを頂戴をして、強化した態勢の下で、今後の対策に取り組んでいくということにしたいと考えております。
- 県民の皆様には、改めまして、先日来申し上げております感染症予防の基本的な取り組みの徹底をお願いしたいということでございます。特に高齢者の方、持病のある方に関しましては、感染をした場合、大変重症化しやすいということが知られております。
- その意味で、この新型のコロナウイルス感染症への感染が疑われるような状況、例えば高い発熱が、こうした高齢者の方、持病がある方について言いますと2日間以上続くような状況でございましたら、相談センターへの御相談、あるいは保健所への御相談を経ていただいたうえで医療機関を受診していただくといった形での対応を取っていただくなど、体調管理にはくれぐれも御注意いただきたいと思います。

<令和2年3月2日高知県・高知市合同記者会見での知事発言>

- 県といたしましては、引き続き、感染の拡大の防止対策に全力を挙げて取り組んでまいります。県民の皆様への御理解、そしてさらなる御協力を心よりお願いいたします。